

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 貴 船

作成日: 平成 29 年 10 月 26 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的に開催しているが、会議のメンバーが固定化して、ホームの報告が中心となっているので、新しい参加委員を増員し、会議が充実した内容になるように議題や内容を検討し、参加委員が会議に魅力を感じて、参加したくなる運営推進会議を目指していく。	参加委員に有識者、知見者、薬剤師、複数の民生委員の参加を募り、会議の内容の活性化を図り、ホームの発展だけでなく参加委員にとっても知識を深め、充実した会議の場となるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	自治会に加入して地域行事に利用者が積極的に参加して地域交流に努めているが、地域の一人としての活動の幅を広げて認知症やグループホームの周知に努め、地域の方が気軽に訪ねやすいホームを目指していく。	地域の中に出向き、馴染みの関係をつくり、ホームの行事に参加して貰ったり、ホームの見学会等を企画してグループホームを多くの人に理解して貰い、地域のボランティアや小学校・中学校の体験学習の受け入れ等にも取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。